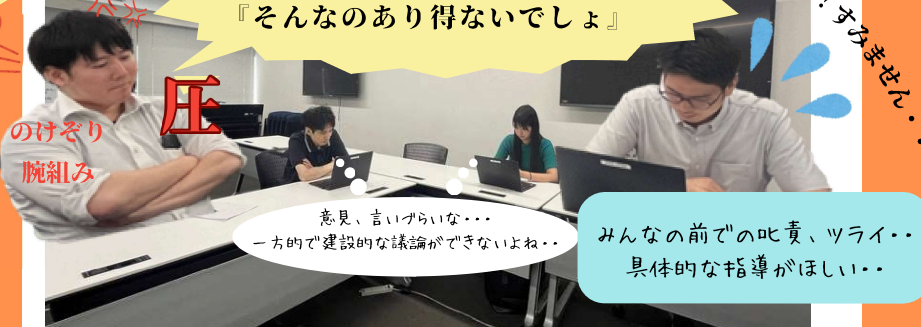


安心して働ける職場環境づくりにむけて

こんなこと、ありませんか？

『前もいったよね、なんで？』
『違う違う、だからダメなんだよ』
『そんなのあり得ないでしょ』



とあるミーティングの場で・・・

こんなこと、ありませんか？

お前、ミスだけは一人前なんだよなあ～（笑）
ははは。そうなんですよ～



とあるミーティングの場で・・・

これらの不適切な発言の背景には

無意識の偏見・思い込みが潜んでいます

【～すべき】【こうあるべき】という思考が強い
指導のため、目標達成のために、こいつのために言ってるんだ！

成長や目標達成のためにできていないことの指摘・注意・指導は必要ですが・・・

相手の考えや想いを聴きながら、具体的に！

- ①行動の指摘 ②なぜ問題なのか ③どうしてほしいのか

※指導の際には周囲に人がいない状況が望ましい

【仲がいいから】【コミュニケーションの一環】という思い込み
場を和ませるために、こいつをからかってみるか！

信頼関係があるからといって、不適切な発言は許容できるものではありません。受け入れられていると思っても、相手・周囲は不快です。

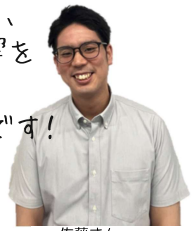
無意識な言動なので、自分自身では気づきにくい！！

自分の思いどおりにならないと、ついイラっとしてしまいますよね。良かれと思ってやったことも不快にさせていたんですね・・・

自分は大丈夫と思いこまず、一呼吸おいて相手の立場を想像してみます！ 無意識に放つ言葉が、相手にどのような影響を与えてしまうのか考えてもらえると嬉しいです！



安達さん
石神井公園店 店次長
労働組合 支部執行委員



佐藤さん
白金高輪店 畜産担当チーフ
労働組合 支部執行委員

かけられる言葉次第で、私たちのパフォーマンス・モチベーションは変わります！！